

# IR海外研修

担当者 中條 辰哉

開講時期 前期

単 位 2

## ●講義の概要

競争が激化しているラスベガスにおいて、コンセプトを明確にしたIRビジネスモデルによりターゲット顧客のニーズを満たすことが企業を存続させるためには必要となる。米国のネバダ州立大学ラスベガス校に短期研修することで、最新のIRに関する学術の習得と多種多様なIR施設の現地視察、また、その他の施設や行政機関などの視察により、理論と実践を学ぶ。

## ●講義の到達目標

ラスベガスにおける多様なIR施設の視察により、実践的な知識と体験を習得する。

## ●講義計画

事前授業：IRビジネスモデルの概要

第1日目：

午前：講義（カジノオペレーション・サーベイランス・セキュリティ）

午後：ストリップ通りのカジノのハイローラー向けVIPルーム視察（予定）

第2日目：

午前：講義（ホテルオペレーション・客室稼働率・ツーリズム開発）

午後：地元型カジノの視察（予定）

第3日目：

午前：講義（ノンゲーミングIR施設・エンターテインメント・飲食・リテール）

午後：エンターテインメントとナイトクラブ・リテール視察（予定）

第4日目：

午前：講義（州政府・規制当局・依存症と社会的コスト）

午後：ゲーミングコントロールボード及び依存症対策施設視察（予定）

第5日目：

午前：講義（MICEとコンベンション・ビジネス客誘致）

午後：MICE視察（予定）

夜：視察の総括ミーティング

事後授業：IRビジネスモデルの総括

午前の講義：9時半～12時半

午後の視察：14時～17時半

## ●成績評価基準と方法

海外研修で習得した知識をレポートで提出し、その内容により評価される。

## ●テキスト又は参考文献

Tony Lukas “Casino Management”

Anthony Cabbot “Regulating Land Based Casino” (UNLV Gaming Press)

## ●受講上の留意点

現地での視察に関しては英語が基本となる。カジノに関する用語を視察前に十分理解することが重要である。